

日進市総合戦略における平成30年度主要事業

基本目標1 未来を担う次世代を支えるまちを創生する

施策1-1



結婚から出産、育児までのトータル支援

児童見守り事業・放課後子ども教室運営事業 【拡充】

子育て支援課

事業費 99,026 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	35,583 千円
	地方債	0 千円
	その他	34,429 千円
	一般財源	29,014 千円

主 な 経 費	修繕料	630 千円
	保険料	987 千円
	委託料	95,648 千円
	その他の経費	1,761 千円

夏休みなどの児童の預かり時間を拡充します

夏休みなどの長期休業期間において、放課後児童クラブ申込児童を対象に、午前7時30分からお預かりする「児童見守り事業」を実施し、平成29年度から開始している放課後子ども総合プランの利便性を向上させます。



赤ちゃんの駅認定事業【新規】

子育て支援課

事業費 64 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	64 千円

主 な 経 費	委託料	64 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

授乳やおむつ替え可能な施設をご案内します

授乳やおむつ替えができる設備を備えた市内の施設、店舗等を「赤ちゃんの駅」として認定し、施設の入口など目につくところにステッカーを掲示したり、認定施設の名称、所在地及び登録内容を市のホームページ等で広く市民に周知し、乳幼児を抱える保護者が気軽に外出できるような環境を整備します。



事業費 533,242 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	196,730 千円
	地方債	0 千円
	その他	120,778 千円
	一般財源	215,734 千円

主 な 経 費	委託料	453,765 千円
	補助金	79,477 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

新設保育園を開設し定員の拡充を図ります

保育需要に応え、平成30年4月にプライムツリー赤池敷地内に、新たに民間保育所である「あずま♪ららら保育園」が開園します。

保育園MAP



名称	学校法人名古屋東学院 あずま♪ららら保育園
所在地	日進市赤池町箕ノ手1番地
利用定員	・0歳児 6名 ・1歳児 16名 ・2歳児 18名
事業費	61,055千円(委託料 59,945千円、補助金 1,110千円)

施設型給付事業【拡充】

こども課

事業費 229,994 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	148,837 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	81,157 千円

主 な 経 費	扶助費	229,994 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

多様な保育ニーズに対応していきます

市では、待機児童の解消とともに、多様な保育サービスの提供に向け、公立保育園のほか、私立保育園や認定こども園等の整備を進めてきました。

平成30年度は、特に保育ニーズが高い3歳未満児の保育に対応するため、新たに小規模保育施設を2園開園します。



保育園整備等事業【拡充】

こども課

事業費 23,830 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	6,666 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	17,164 千円

主 な 経 費	工事請負費	6,000 千円
	備品購入費	7,830 千円
	補助金	10,000 千円
	その他の経費	0 千円

保育環境の改善と保育ニーズに応えます

既存公立保育園の施設改修・備品整備により環境改善を図るとともに、小規模保育施設の改修費補助金を交付することで、開設を支援していきます。

【平成30年度】

- ・小規模保育事業所改修費補助

【平成31年度予定】

- ・民間保育所建設費補助・認定こども園整備補助



事業費 2,400 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,400 千円

主 な 経 費	補助金	2,400 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

民間の障害児相談支援事業の充実を図ります

人口が増加し子どもが多い日進市において、障害児・者が地域で自立した生活を送ることができるよう、特にニーズが高い障害児相談支援に対応します。事業者に対して、サービス等利用計画作成などを担う相談支援専門員等に要する経費の一部を補助し、相談支援を充実します。



産後ケア事業【新規】

事業費 910 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	455 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	455 千円

主 な 経 費	委託料	910 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

産後ケア事業をスタートします

産後間もない母親と子どもが指定の施設に宿泊し、心身のケアや授乳指導、育児サポート等を受けられる宿泊型産後ケア事業を始めます。

市内にお住まいの出産後4か月未満の母親とその子どもで、産後に体調不良や育児不安があり、家族等から援助を受けられず、専門的支援が必要と認められる方が対象で、6泊7日以内の利用が可能です。



費用	1日5,000円(1泊2日で10,000円)
-----------	------------------------

事業費 304,613 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	62,828 千円
	地方債	135,000 千円
	その他	0 千円
	一般財源	106,785 千円

主 な 経 費	委託料	12,697 千円
	工事請負費	291,916 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

小中学校の教育環境づくりを進めます

子どもたちは一日の多くの時間を学習・生活の場所である学校で過ごしています。教育委員会ではより良い環境で子どもたちが授業に臨み、安全・安心な学校生活を送ることができるよう、老朽化した学校施設の改修と時代に合う教育環境の整備に取り組んでいます。

◆小中学校トイレ改修

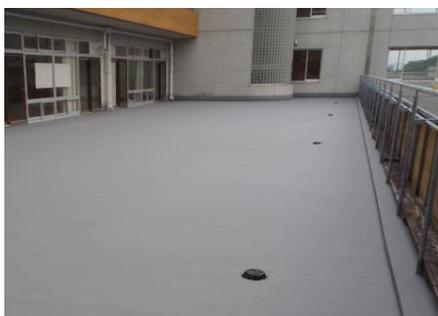
東小学校（校舎西側）、北小学校（北館3階）、香久山小学校（南棟）、西小学校（体育館）、日進中学校のトイレ改修工事を行います。また、日進中学校体育館トイレ改修のための設計業務を行います。



写真はすでに改修が完了している東小学校のトイレです

◆梨の木小学校バルコニー改修

平成29年度に引き続き、梨の木小学校のバルコニー改修工事を行います。



写真はすでに改修が完了している箇所です

スクールソーシャルワーカー配置事業【拡充】

学校教育課

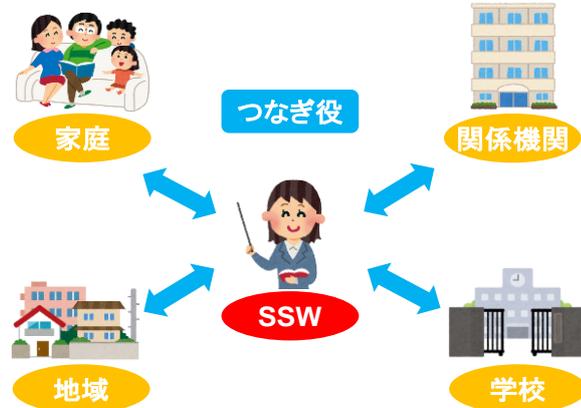
事業費 9,643 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	800 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,843 千円

主 な 経 費	賃金	9,027 千円
	謝礼	616 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

スクールソーシャルワーカーを増員します

多くの児童生徒が、複雑な家庭環境や友人関係、進路等の様々な問題を抱える状況であるため、問題解決にあたる専門職である「スクールソーシャルワーカー（SSW）」を1名増員します。



中学校補助教員配置事業（養護補助教員）【新規】

学校教育課

事業費 2,492 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,492 千円

主 な 経 費	賃金	2,492 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

保健室の体制強化を目指します

病気や怪我の手当、アレルギー、思春期の悩み相談など、多岐にわたる児童生徒への対応を充実させるために、養護補助教員を1名配置します。



事業費 5,348 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,348 千円

主 な 経 費	扶助費	5,348 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

新入学学用品費を入学前に支給します

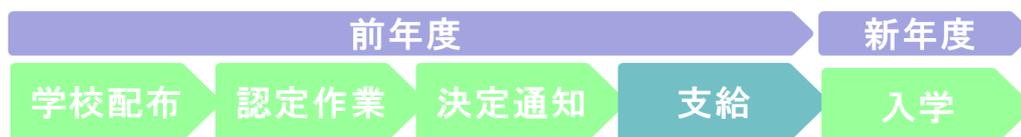
経済的理由により就学が困難な児童・生徒の保護者を対象に実施している就学援助事業において、平成31年度以降の新入学児童・生徒から新入学学用品費を入学前の年度に支給します。

平成29年度支給額(年額)

小学校 40,600円

中学校 47,400円

<支給イメージ>



事業費 254 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	254 千円

主 な 経 費	委託料	254 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

地域の愛情で子どもの未来を育みます

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しており、非行や犯罪・いじめに巻き込まれるケースも多様化しています。子どもたちをトラブルから守るため、家庭・学校・地域全体で子どもを育てる環境の場の形成を目指します。



平成29年度に開催した講座の様子



空家対策事業【拡充】

都市計画課

事業費 3,962 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,962 千円

主な経費	報酬	308 千円
	委託料	500 千円
	補助金	3,100 千円
	その他の経費	54 千円

不良空家を除却する補助金を創設します

空家の利活用及び適切な管理を推進していくため、空家対策関連補助金を、予算の範囲内で補助します。また、特定空家等の判断に必要な立入調査を実施します。

※補助金交付の詳細な要件等につきましては、都市計画課にご確認ください

日進市空家バンク定住促進リフォーム補助金	定住する目的で空家バンクに登録された家屋を購入し、リフォームを行った場合、リフォーム費用の一部を補助(最大30万円)
日進市空家バンク仲介手数料等補助金	空家バンクに登録された家屋の売買又は賃貸借の契約が成立した際に媒介契約者に支払う仲介手数料等の一部を所有者、利用者に補助(最大2万5,000円)
日進市空家バンク子育て世帯定住促進補助金	15歳以下の子どもを育てている世帯が定住する目的で空家バンクに登録された家屋を購入し、所有権の移転登記などを行うために必要な費用及びその家屋に引っ越すために必要な費用の一部を補助(最大30万円)
不良空家除却促進補助金【新規】	不良空家の除却工事をする所有者等に対し、その費用の一部を補助(最大90万円)



地域集会所建設等事業【新規】

市民協働課

事業費 30,700 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	2,500 千円
	一般財源	28,200 千円

主 な 経 費	工事請負費	18,200 千円
	補助金	12,500 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

竹の山地区のコミュニティ施設整備を支援します

地域コミュニティ支援として、竹の山地区集会所新築に対して補助金を交付します。併せて、周辺公共施設等の駐車場を整備します。



自治会イベントの様子

おたっしゃハウス事業【拡充】

福祉会館

事業費 744 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	744 千円

主 な 経 費	謝礼	744 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

高齢者を元気で長生きできるよう応援します

地域にある福祉会館でひとり暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者を、ふれあいや生きがいづくりを通し、仲間づくりの輪を広げ、元気でいきいきと生活できるよう応援します。

◆開催の拡充

全福祉会館で、毎月4週まで開催していた事業に第5週を追加し開催回数を増やします。



事業費 31,243 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	929 千円
	一般財源	30,314 千円

主 な 経 費	印刷製本費	235 千円
	通信運搬費	1,138 千円
	委託料	29,485 千円
	その他の経費	385 千円

40歳以上の対象者に受診券が届きます

がん検診をより多くの市民に受けていただくため、受けやすい体制づくりを目指します。

◆がん検診受診券送付対象者の拡大

40歳以上の対象者すべてにがん検診受診案内及び受診券を送付し、申し込みの手間を減らし、受診しやすい体制をつくります。

◆受診促進事業の継続

節目年齢に該当する人には検診費用を半額にします。また、市民の目に見えるキャンペーン活動等で普及啓発を行います。



事業費 73,440 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	73,440 千円

主 な 経 費	工事請負費	73,440 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

排水対策で、より使いやすいスポーツ広場に

今後も多くの市民が、自然豊かな環境の中で遊びや健康づくりに活用される総合運動公園にしていくため、順次、施設のリニューアルを進めています。平成30年度は、多様な競技を楽しめるよう、再生整備事業として、スポーツ広場の排水対策工事を実施し、利用者がより使いやすい施設に改修します。

【平成30年度】

- ・スポーツ広場排水対策改修工事

【平成31年度予定】

- ・多目的芝生広場新設工事
- ・散策路、トレイルランコース設置工事設計

【平成32年度予定】

- ・散策路、トレイルランコース設置工事



スポーツ広場



平成28年度に設置したジョギングコース

事業費 78,390 千円

一歩踏み込んだ生活習慣病予防事業を展開します

特定健康診査の受診率向上のため、保健センターで行う集団健診において引き続き胃がん健診を同時受診できるようにします。また、データヘルス計画等に基づき特定健康診査対象者及び特定保健指導該当者に、積極的な受診勧奨等を行います。

なお、平成30年度から糖尿病重症化予防事業として、かかりつけ医と連携した保健指導をモデル実施します。



事業費 280,882 千円

住み慣れた地域での暮らしを支えます

地域包括ケアシステムの実現に向けて、高齢者の社会参加・介護予防に向けた取組、見守り等の生活支援体制の整備、在宅生活を支える医療と介護の連携及び認知症の方への支援の仕組み等を一体的に推進しながら、高齢者を地域で支えていく体制を構築します。

介護予防・日常生活支援総合事業	多様な主体による身近な地域での健康づくり及び介護予防活動を支援し、健康寿命の延伸を目指します。
在宅医療・介護連携推進事業【新規】	在宅医療・介護連携支援センターを新たに設置して専門職を配置し、退院支援等地域の医療・介護関係者の相談に対応します。
認知症施策推進事業【新規】	認知症の方やその家族に早期に関わる認知症初期集中支援チームを新たに設置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築します。また、認知症地域支援推進員を配置し、地域における認知症支援体制の構築を進めます。
生活支援体制整備事業	生活支援コーディネーターが主体となって地域の情報把握・情報共有の場となる協議体を設置し、地域の支え合いによる支援体制づくりを推進します。
つどいの場の推進	「つどいの場」の開設・運営支援を継続するとともに、専門職を派遣するなど市民主体の健康づくり・介護予防活動を推進します。



市内巡回バス運行事業【拡充】

生活安全課

事業費 151,121 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	2,010 千円
	一般財源	149,111 千円

主 な 経 費	工事請負費	8,000 千円
	負担金	119,489 千円
	補助金	23,632 千円
	その他の経費	0 千円

くるりんばすを毎日運行しています

日進市内巡回バス「くるりんばす」を毎日運行しています。（12月31日から1月3日を除く。）

利用者環境の向上のため、日進駅及びおりど病院バス停に上屋を設置します。



基本目標 3

大都市近郊における働きを支えるまちを創生する

施策 3-1



地域内経済や観光の活性化、創業の支援

道の駅整備事業

道路建設課

事業費 32,480 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	32,480 千円

主な経費	委託料	32,480 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

地域活性化の拠点施設の整備を行います

地域活性化の拠点施設として、都市活力やにぎわいが創出され、持続的なまちの発展と活力につながっていく「道の駅」の整備を目指し、これまで策定された基本構想及び基本計画に基づき設計・測量業務を進めます。

- 【平成30年度】
- ・基本設計（平成29年度からの繰越）、実施設計、用地測量



施設配置案

農林業振興事業補助事業・農業次世代人材投資資金交付事業

産業振興課

事業費 4,250 千円

財源内訳	国庫・県支出金	2,250 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	2,000 千円

主な経費	補助金	4,250 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

地域農業を担う農業者を支援します

あいち尾東農業協同組合が地域農業の振興に資することを目的とした農業用機械を導入するために要する経費を補助します。また、次世代を担う農業者となることを志向する者に対し、就農直後の経営確立に必要な資金を補助します。



事業費 5,638 千円

財源内訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	5,638 千円

主な経費	委託料	5,638 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

地域に密着した企業の誘致を進めます

第5次日進市総合計画、日進市都市マスタープランに位置付けられた工業地区について、愛知県企業庁と連携し、事業効果を計るための調査を進めます。

- 【平成30年度】
- ・企業立地調査業務



DMO（観光協会）運営事業

事業費 6,540 千円

財源内訳	国庫・県支出金	3,000 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	3,540 千円

主な経費	委託料	6,000 千円
	使用料及び賃借料	540 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

観光事業の振興によるまちづくりを進めます

日進市における観光事業の振興及び観光情報の発信を推進します。

- 【平成30年度】
- ・まちミル博覧会の開催業務
 - ・ホームページの運営管理業務





避難所運営訓練事業【拡充】

危機管理課

事業費 871 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	871 千円

主 な 経 費	委託料	871 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

避難所における環境整備を学びます

南海トラフ地震等の今後発生が懸念される大規模災害に備え、自助・共助・公助による避難所の開設と運営の訓練を拠点避難所となる小中学校で展開していきます。

避難生活における災害関連死や重篤な健康被害を防ぐために、人が健康に生活する上で必要な最低限度の居住環境や周囲への目配り、気配りといった環境整備を学びながら、災害時に動ける人たちの裾野を広げます。



交通安全施設整備事業

道路建設課

事業費 8,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	8,000 千円

主 な 経 費	工事請負費	8,000 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

交通安全を図るための環境整備を行います

市民が安心して暮らせるように防護柵や区画線設置などの道路環境整備を行い、交通安全を確保します。



事業費 12,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	12,000 千円

主 な 経 費	委託料	2,000 千円
	工事請負費	10,000 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

歩行者の安全な通行を確保します

地域住民、警察、学校と連携を図りながら、路肩や交差点のカラー塗装等を行い、歩行者の安全な通行を確保します。

- 【平成30年度】
- ・カラー塗装工事（竹の山小学校区）
- 【平成31年度予定】
- ・カラー塗装工事（西小学校区、赤池小学校区）



狭あい道路対策事業【新規】

事業費 2,000 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	367 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	1,633 千円

主 な 経 費	補助金	2,000 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

狭あい道路の拡幅整備を推進します

私たちの身近にある道路は、車や人の通行ばかりでなく、通風や日照など良好な住環境を確保し、災害発生時には避難路として機能するなど、日常生活を営むうえで重要な役割を担っています。しかし、市内には幅員4m未満の狭あい道路が多く、安全で快適な居住環境の創出、社会基盤形成のうえで大きな課題となっています。このことから、道路拡幅に関する補助金制度を創設し、その改善を効果的に進めます。

◆補助金制度の概要

道路とこれに接する土地の境界線と、建築基準法第42条第2項の規定による道路後退線との間に存する道路後退用地（セットバック用地）を市に寄附する場合、分筆測量及び登記に要する費用について、予算の範囲内において補助します。

事業費 40,533 千円

財 源 内 訳	国庫・県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他	0 千円
	一般財源	40,533 千円

主 な 経 費	委託料	40,533 千円
		0 千円
		0 千円
	その他の経費	0 千円

スマート I C 整備に向けた検討を行います

東名高速道路東郷 P A 周辺に整備検討しているスマート I C について、これまでの検討に続き、平成 30 年度は、国土交通省・愛知県・中日本高速道路株式会社と調整しながら、スマート I C 及び関連道路の予備検討を計画的に行い、平成 31 年度の国土交通省からの連結許可を目指します。

【平成 30 年度】

- ・スマート I C 及び関連道路予備検討業務

【平成 31 年度予定】

- ・スマート I C 及び関連道路詳細設計業務

【平成 32 年度予定】

- ・用地購入、工事



スマートIC整備予定地(東郷 PA 周辺)

